

生えて間もない歯は十分に硬くなっていないうえ、子どもは砂糖を含んだ飲み物やお菓子を好むことが多いので、むし歯になりやすい状態です。

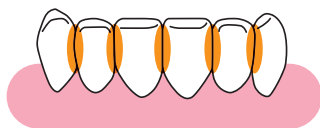


むし歯になりやすい場所

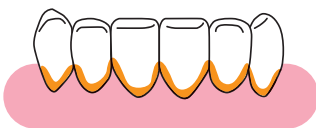
むし歯になりやすい場所には

- 歯と歯の間
- 歯と歯ぐきの境目
- 奥歯のかみ合わせの溝

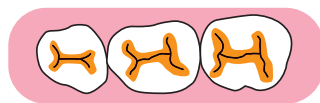
があります。



歯と歯の間



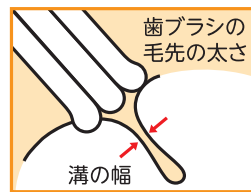
歯と歯ぐきの境目



奥歯のかみ合わせの溝

中でも「奥歯のかみ合わせの溝」の幅は歯ブラシの毛先より狭く、溝の中まで毛先が入らないので、子どもの場合、8割以上がこの溝からむし歯になっているという報告もあります。

そのため、かみ合わせの溝のむし歯予防には歯科医院で行う「シーラント」が有効です。



シーラント

シーラントとはかみ合わせの溝の凹凸を埋めて、むし歯菌の繁殖を防ぐ方法で、約60%の予防効果があります。奥歯が生えたら、できるだけ早期に行いましょう。シーラントは乳歯にも永久歯にも有効です。



歯を削らないから
痛くないし怖くないよ！



協力 / 三重県歯科医師会

〒514-0003 津市桜橋2丁目120番地の2 ☎059-227-6488 (代)

<http://www.dental-mie.or.jp>

日本歯科医師会
PRキャラクター よ坊さん(三重県)

